

(1面からつづき)
「時間外窓口」についても検討を求めています。

過重労働や勤務環境の改善は当局責任で

毎年、実施している行財政局給与課との団体交渉では、勤務労働環境の改善の

要求書を提出し、職場実態を訴え、その改善を求めています。

管理運営事項については、交渉事項でないと主張する神戸市当局ですが、職場の実態や課題を訴え、当局責任で過重労働や勤務環境の改善をするよう求めています。

ます。

人員確保に向けた取り組みは、職員の労働条件に関わる重要な要求であることを再認識し、職場懇談会や学習会を基礎に、市職労アンケートも活用しながら職場改善の取り組みをすすめていきます。

勤務労働環境の改善要求項目(案)

みなさんの意見を聞かせてください

1. 業務内容の変更や業務量の増加に伴う事項については労働組合と協議をすること。
2. 恒常的に長時間の時間外勤務が発生している職場の改善を行うこと。
3. サービス残業は絶対にあってはならないという認識を所属長へ徹底すること。
4. パワハラ・セクハラ・カスハラをはじめあらゆるハラスメントに対し、迅速に対応できるようにすること。
5. 「業務量が増大」または、「業務が大きく変わる」職場については、当局の責任において職員への周知や体制の確保を行うこと。
6. 民間委託によって、市民サービスを低下させないこと。また職員の負担増加とならないようにすること。
7. 長年培ってきた知識・経験・技術が活かせるような職場環境とすること。また、人事異動サイクルを適正なものとする。
8. 若年層から高齢層まで、すべての職員が安心して働き続けられる職場環境とすること。
9. 各種システムの変更に對して、必要な情報を職員に共有するとともに職場の意見を尊重すること。また、十分な研修期間を確保し職場に混乱をきたすことのないようにすること。
10. 各庁舎の建て替え・移転は、職員の意見を聞き職場環境の充実を図ること。また、既存施設の空調や職場設備の改善を進めること。
11. 会計年度任用職員が安心して働けるよう希望者には雇用継続をすること。
12. 正規職員・再任用職員・会計年度任用職員の欠員が生じている職場に対し早急に欠員補充を行うこと。
13. 風通しの良い職場づくりをすすめるため、各所属でのコミュニケーションを大切に、所属長等が職員の意見を十分に聞き働きやすい職場づくりをすすめること。
14. 育児短時間勤務制度、高齢者部分休業、介護休暇制度などを安心して利用できるような職場環境を整えること。
15. 災害対応や選挙事務をはじめ、感染症対策など短期間に多くの応援を必要とする突発的業務にも対応できるようリスク管理も含めた体制を確保すること。

公務員連絡会が人勧期署名を提出

7月15日、公務員連絡会は2025年人事院勧告に向けた要請行動として、人事院に対し、644,513筆、(市職労集約3698筆(7/10))の署名を提出しました。また、7月23日には人勧期中央決起集会や人事院交渉などの行動を実施しました。

644,513筆の署名を提出

提出にあたり、高柳副事務局長は、「我々の求める『バランスの取れた賃金体系』は、全ての世代の職員にとって極めて重要な意味を持つということを理解してほしい」、「諮問会議の『最終提言』で、本府省の一部の職員層のみを優先・優遇するという発想と手法を前面に打ち出した見直しは全くもって賛同できない。また、人材を確保するための方策が給与上の処遇改善に偏重しているのではないか、もっとトータルな職場環境の改善を行い、そのことを、若い世代を中心に広く社会に知ってもらうことの方が重要であることを強調しておく」と主張しました。

また、林・自治労本部総



合労働局長は、「地方の採用実態はまさに危機的である。人材確保には、初任給水準だけでなく、中堅から中高齢層まで、将来展望を持つことができる魅力ある給与水準とする必要があり、給与改定においては全世代への適正な配分と再任用職員を含めた改善を求める。」と主張しました。

人勧期中央行動を実施

2025人勧期中央行動には、

全国から約400人の組合員が結集し要求実現を求めて最後までたたかい抜く決意を固めました。集会で、森永事務局長からは「官民較差が見通せない現状において、連絡会の要求の考え方を人事院に対してしっかりと訴えていく」との提起が行われました。は、公務員連絡会は、勧告について、8月4日の週に行われることを想定しています。

灘・兵庫・須磨3支部合同納涼会 暑さに負けず頑張ろう！

灘・兵庫・須磨の3支部 | いろんなイベントをしてほしい」などの声が出されました。

で、納涼会を開催しました。他支部との合同開催で、久々の出会いに話が弾みました。ビンゴ大会も開催。参加した組合員からは、「もっと



青年女性部主催

カブラ(KAPLA)ブロックで自由に遊ぼう！ In北野ノスタ

カブラ(KAPLA)はフランス生まれの木製ブロックで、同じ形の板を積み重ねるだけで、大小様々なものを作れるのが特徴です。

この度公式インストラクターをお招きしてKAPLAワークショップを開催します。大人も子どもも夢中になれる、豊かな遊びの世界を体験してみませんか？ご参加お待ちしております。

と き：2025年9月23日(火・祝) 14時～16時
(受付13時30分～)

と ころ：北野ノスタ3階ステラホール
(神戸市中央区中山手通3丁目7-1)

持 ち 物：上履き(スリッパ・ルームシューズ可)、外靴を入れる袋、水分補給用の飲み物

参加対象：組合員とその家族

参 加 費：参加区分① 大人(中学生以上) 200円

参加区分② 子ども(3歳以上小学生以下) 100円

参加区分③ 子ども(2歳以下) 無料

募集人数：40名(応募多数の場合は抽選)

申し込み方法：下記申込書を市職労青年女性部まで庁内メール(10-16)で送っていただくか、下記QRコードからお申込みください。

申し込み締め切り：8月19日(火)(必着)

☆ステラホール利用者には、北野ノスタ内ノスタカフェ5%オフの特典あり！(当日限り)

※KAPLAワークショップは土足厳禁です。

※北野ノスタ駐車場は、台数に限りがあるため、公共交通機関をご利用ください。

※参加者には9月5日(金)までに参加案内を送ります。

北野ノスタホームページ <https://kobekitano-nosta.jp/>

カブラホームページ <https://www.kapla.co.jp/>

カブラ(KAPLA)ブロックで自由に遊ぼう！ In北野ノスタ申込書

申し込み代表者氏名	性別	男・女
職員番号	職場	
連絡先携帯番号		
家族参加者氏名：	年齢	性別 男・女
続き柄	参加区分	① ② ③
家族参加者氏名：	年齢	性別 男・女
続き柄	参加区分	① ② ③

